

生産資材コスト低減成果重視事業（新規）

1 趣 旨

農業の競争力強化を図るとともに、消費者への合理的な価格での農産物提供に資するため、生産コスト低減の一環として、新たに、肥料、農薬の低投入化や農業機械の稼働面積の拡大に資する新技術体系を導入するとともに、肥料のバラ・フレコンによる大量一括受入等の取組を併せて推進することにより、生産資材の合理的利用体系の確立を目指す。

2 事業内容

生産資材費の一層の低減を図るため、モデル地区において、数値目標を設定しつつ先駆的な取組を集中的に実施し、合理的利用体系を確立。

以下の新技術の導入、組合せを中心に生産資材費低減技術体系を確立

ア 施肥回数等の大幅な低減を可能とする育苗箱全量施肥技術

イ 散布量等の大幅な低減を可能とする高濃度少量農薬散布技術

ウ 機械の大幅な稼働面積拡大を可能とするマルチステージ苗移植技術

生産資材費の低減効果を最大限引き出すために、新技術体系の確立と併せて行う肥料のバラ、フレコンによる大量一括受入、超低コスト型栽培暦の策定、集落単位の農業機械の効率利用体系の確立等の取組を推進

3 平成18年度概算決定額 95,000(0)千円

4 事業実施主体 農業生産法人、地方公共団体等

5 補助率 1/2

6 事業実施期間 平成18年度～平成20年度

[担当課：生産局農産振興課]